

庁議の概要

開催日 平成 22 年 2 月 8 日 (月)

◎項 目

- 1 高知県国民保護共同図上訓練の実施について【危機管理部】
- 2 各部署等の動向について【各部署等】

◎内 容

- 1 高知県国民保護共同図上訓練の実施について【危機管理部】

危機管理部から、2月16日に開催を予定している高知県国民保護共同図上訓練について説明を行った。

【概要説明】

- ・この訓練は、国民保護法及び高知県国民保護計画に基づき、関係機関との連携強化や職員による初動対処能力の向上を図るために国と共同で実施するものである。
- ・平成17年度から20年度にかけて、既に37都道府県では実施済みであり、今年度10県行うことで、全都道府県の国民保護訓練が終わることになる。
- ・訓練では、大きく3つのシーンを設定し、ロールプレイング方式により、コントローラーが条件付与を行い、プレイヤーがそれらに応じた対処活動を進める。条件付与は約70項目あり、それらに対応する対処活動は218である。
- ・通常の訓練では口頭で対応を指示していくが、これまでの経験では口頭ではなかなか伝わりにくく、抜け落ちているということもあるので、少し時間がかかるかもしれないが、指示書による訓練を試行していくことを検討している。また、通常の訓練は何をやっているか分からないところがあるが、図上訓練では、映像で流すなど事態の推移が見られるようになっている。
- ・訓練当日、知事は東京にいますので、知事に状況報告をし、知事から指示をもらってから危機管理本部を立ち上げるようになる。

【主な意見】

- ・本当は高知にいたることが望ましいが、しょっちゅう出張はしているので、出張のときにこのようなことが起きるといことも実践的なシナリオではないかと思っている。(知事)

- 2 各部署等の動向について【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署の今週の動きに関する資料を配布の上、各部署等より概要説明を行った。

【主な意見】

(知事)

- ・昨日の街頭一斉美化清掃に参加された方はお疲れさまでした。私は高知駅からお城の方に行ったが、結構きれいで、ちりは落ちていなかった。
- ・先週土曜日に、産業振興計画の取り組みと成果について1時間ほど講演をする機会があり、その中で地産地消と地産外商の話をした。すると、電気商業会の会長さんが「電気屋では販促のために年間膨大な量の様々なグッズを購入するが、これに県内産を使うことにしよう。例えばパンを配ったりするにも、高知のパンを買うことにする」とおっしゃった。なるほど、高知の帽子パンといえれば東京では大変売れたと聞く。販促品もできるだけ県内産を使ってみればその効果は莫大であり、身近でできる

産業振興なのだと思う。

- ある地区で住民の皆さんと懇談会をした際に、「土佐・龍馬であい博」の会場に行ってみたかと質問をしたら、約5分の4から3分の2の方が行っていないと答えた。県内の方はまだあまり行っていただいているのかもしれない。県外の方にこれだけ来ていただいていることは本当にうれしいと思うが、ぜひ県民の皆さんにも行っていただきたいと思う。関係団体の方と話をする機会があれば、ぜひ呼びかけをしてほしい。土佐清水、梶原、安芸でも、従前に比べて地元の準備態勢が整っている分、遙かに面白くなっていると思うので、メイン会場もさることながら4会場に行きましょうと言ってほしい。
- なかなか面白かったと言ってくれる方も結構いらっしゃるが、もっとご飯が食べられるところがあったらいいとか、もっとふるさと市場のように物を売る所があればいいのというお話も聞く。今はまだ少し寒いということがあるのだろうと思うが（もう少し暖かくなればするのでしょうか）。
- 滑り出しは順調であるので、この勢いを維持していくためには、県民の皆さんのご参画が必要になってくる。関係団体の皆さんにも呼びかけをしてほしいと思う。